



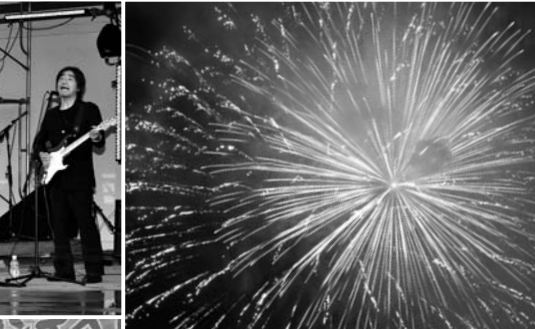
前夜祭ではアマチュアバンド7組が出演し、まつりを盛り上げました オープニングを飾った大乗会の「みこし隊」「砂金探し〜攫千金」では子どもたちも必死 地元産「はくちょうもちの無料配布」 ステージの最後を飾った本町出身「石上久美子」さん 町内女性団体の皆さんによる「湖水音頭」 大盛況の「カヌー体験試乗会」「仮面ライダーディケイドショー」では子どもたちが大歓声 「コイケヤのポテトチップス無料配布」は大盛況 キャンプ場の管理棟まで行列ができました 「山本みゆき」さん 美脚を競った「キャロラインコンテスト」「キャバークラブバンド」によるライブ 応援にも力がいった「腕相撲大会」 豪腕が熱戦を展開した「腕相撲大会」 祭典のフィナーレを飾った「花火大会」

わがまちの一大イベント「かなやま湖太陽と森と湖の祭典」が7月25日と26日の2日間、かなやま湖畔キャンプ場で開催され、時折雨が降るあいにくの天候となりましたが、多彩な催しに観光客らが多数訪れ、賑わいをみせました。

25日の前夜祭では、第2回ロック・フェスティバル「かなやま湖・ミュージック・ウェイブ」が開催され、本町や富良野市で活動するアマチュアバンド7組が出演し、雨の中熱いステージが繰り広げられました。25日と26日の2日間行われた、第16回「太陽と森と湖に親しむ博覧会」や「金山と湖の博覧会」では、

山ダム見学会、26日には、「森のクラフト体験会」や「水源地ツアー」などが行われ、親子連れなどが楽しんでいました。26日に行われた「かなやま湖水まつり」は今年で38回目を迎え、大乗会の皆さんによるみこし隊が、餅をまきながら会場を練り歩いてオープニングを飾り、町内小中学生による演奏、

各種芸能発表、キャロラインコンテストや腕相撲大会、カヌー体験試乗会などが行われ、訪れた皆さんは、盛りだくさんの催しを楽しみました。子どもたちに大人気の「仮面ライダーディケイドショー」では、ステージ上で繰り上げられる戦いに、大きな声援が響いていました。売店会場では、農協青年部によるつきたてはくちょうもちの無料配布やコイケヤのポテトチップス無料配布、商工会の出店会場も盛況でした。夕方からは、「ライブ・イン・かなやま湖」が行われ、山本みゆきさんの歌謡ショーや、「キャバークラブバンド」のライブが繰り上げられました。本町出身の歌手・石上久美子さんのステージでは、観客の大声援を受けて、力強く自慢の歌声を披露してくれました。フィナーレを飾る花火大会では、「700メートルのナイアガラの滝」や色とりどりの花火が夏の夜空を華やかに彩りました。



# かなやま湖 太陽と森と湖の祭典